

全校オンライン朝会「制服改定の告示」

2021. 9. 24

みなさん、おはようございます。

体育祭が終わって5日目になります。体育祭では、練習から準備、本番に至るまで、皆さんの支え合い、認め合い、喜び合い、励まし合いや協力し合う姿など、「生き合う力」の成長が感じられました。これを決して体育祭に終わらせず、授業や清掃、委員の仕事、部活動などの日常生活をはじめ、新人戦や合唱コンクール、中間テストや進路実現など、多方面で生かしていきましょう。

今日は、もうひとつ皆さんにお知らせとお願いがあります。昨年度の生徒総会で、「LGBTQなど性の多様性に関する学習が必要だ。」「性的マイノリティに配慮し、男女別に分かれている制服を選択制にしてほしい。」などの意見が皆さんから出され、先生たちも校則検討委員会や職員会で話し合ってきました。そして今年度、男女混合名簿を導入しましたが、生徒総会でも昨年と同様の意見が出されました。これらの流れを踏まえ、土居中学校では、「制服の改定」を行うことを決定し、今日みなさんに正式に報告します。具体的には、令和5年度からの新生徒、現在の小学校5年生から新しい制服で中学校生活が始まるよう、今年度中にデザインを決めるなど準備を進めていく予定です。

そこで、今後、学活や生徒会、制服検討委員会などで、新しい制服をどのようなデザインにすれば、機能的で活動しやすく、誰もが安心して自分らしく生活できるのか、話し合いの場を設定していきます。同時に、大切なことは、1学期全校朝会でも話しましたが、多様性の尊重です。違って当たり前のお互いを認め合い、尊重し合い、自分らしく生活できる集団づくりです。そういった学習も並行して行っていきます。

つまり、制服の改定に全校生徒で取り組んでいくことは、人権意識を高め、いじめや偏見、固定観念や差別をなくし、今の皆さんの安心で幸せに生き合う生活にもつながっていきます。だから、「どうせ自分たちは着られないから」といった他人意識ではなく、今の自分や仲間のため、そして今後、入学してくる後輩や未来の土居中学校のため、皆さんの力と土居中魂を貸してください。土居中学校の歴史を皆さんの力で動かしてください。よろしくお祈りします。

目標：「制服の改定」

目的：「多様性を認め合い、誰もが安心して自分らしく生活できる土居中づくり」